



新年明けましておめでとうございます



新しい年が始まりました。お正月は、ご家族皆様でゆっくりと過ごされたことと思います。寒さが本格的になってきましたが、天気の良い日は戸外でたくさん遊び、寒さに負けない身体を作っていきたいと思えます。今年も子どもたちが笑顔いっぱい楽しい園生活が送れるように職員一同力を合わせて頑張ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

～ひのでもちつき会開催～



おもちをつきましょ！
ぺったんこ～～

ひよこ組、こりす組、うさぎ組は
タオルの餅でもちつきごっこ！



美味しくなあれ！！



先生頑張れ～！



自分で丸めた餅を持って帰りました！



これからも伝統行事を大切にしながら
色んな経験をしていきます。



お知らせ・お願い

・就労証明書は、1月6日（月）に配布いたしますので、1月17日（金）までにご提出をお願いします。

ご不明な点は担当までどうぞお尋ねください。

・今年度の卒園式は、3月9日（土）を予定しています。



非認知能力とは？「人生を豊かにする力」

○非認知能力とは、数値では表せられないけれども、これからの時代を生きるために、また、幸せな人生を切りひらくために必要な能力のことです。非認知能力には様々なものがありますが代表的なものをいくつか下の図で紹介させていただきます

非認知能力の種類

非認知能力の種類	内容
コミュニケーション能力	他者との意思疎通をスムーズに図る能力
忍耐力	困難に立ち向かい、努力し続ける能力
自制心	自分を制御する能力
意欲	何かを進んでしようとする能力
創造力	ユニークな発想ができる能力
対応力	あらゆることを柔軟に処理できる能力
メタ認識	自分の行動を客観的に捉える能力

ではどのようにして非認知能力を伸ばすのかというと、日頃の子どもたちへの声掛けや遊びを通して、十分に育てることができます。

～非認知能力が伸びる遊び～

1. 外遊び

幼児期から公園で友だちと砂遊びをしたり、ボール遊びをしたりなど楽しむことは、非認知能力を鍛える一つ的手段とされています。保護者や友だちとコミュニケーションをとることで「目標達成」「他者との協働」「情動の抑制」などの非認知能力を鍛えられます。



pixta.jp - 99502940



2. ごっこ遊び

ごっこあそびは「おままごと」や「鬼ごっこ」のように、キャラクターになりきって行います。キャラクターになりきったり、ルールを守ったりし想像力を働かせながらごっこ遊びを行うことで、非認知能力を鍛えることにつながると言われています

3. 絵本の読み聞かせ

絵本の読み聞かせることで、ストーリーをイメージできたり、登場人物に共感できたりします。そのため、絵本の読み聞かせを行い、感想を自由に話してもらうことで非認知能力が鍛えられるでしょう。



1342888

非認知能力を伸ばすことは、上に示した遊び以外にも、一緒に子どもの成長を喜んだり、自分で選択をさせる経験をさせたり、子どもに「ありがとう」と伝える状況を作ったりなど、普段の生活でも無理なく実践できるものもたくさんあります。毎日お仕事で忙しいとは思いますが、少しだけ意識して実践してみませんか？

ママやパパのたくさんの愛情で、豊かな人生を送れるお子さんに育ててほしいですね。